

弾道ミサイル発射に伴う情報への対応について

みよし市教育委員会

～ 全国瞬時警報システム（Jアラート）の発令にそなえて ～

弾道ミサイル発射に伴い、県下に全国瞬時警報システム（Jアラート）による情報伝達があった場合には、市内 54 か所に設置してある防災行政無線及び防災ラジオで、警報音とともに情報が一斉送信されます。

弾道ミサイル発射に伴い、県下に Jアラートによる情報伝達があった場合、みよし市立小中学校は、以下のように対応します。

1 県下に Jアラートによる情報伝達があった場合の対応

- (1) 登校する前に情報伝達があった場合
 - ・安全が確認できるまで自宅で待機する。
 - ・安全が確認できたら学校から配信されるメールの指示に従って登校する。
- (2) 登下校中に情報伝達があった場合
 - ・近くの建物に避難する。なければ、物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭を守る。
 - ・安全が確認できた場合、登校時は学校に、下校時は自宅に向かう。
- (3) 在校中に情報伝達があった場合
 - ・建物の中に避難する。できるだけ窓から離れ、机の下に入るなどして頭を守る。
 - ・安全が確保できたら授業を再開する。
 - ・下校時刻直前に情報伝達があった場合、安全が確認できるまで学校で待機する。

「安全が確認できた場合」とは

ミサイルが「〇〇地方から〇〇へ通過した」「〇〇海に落下した」など、みよし市周辺に落下する可能性がなくなった場合のことです。通過情報や落下情報は、Jアラートにより、再度伝達があります。

2 その他

- ・登下校時に Jアラートによる情報伝達があり、近くに児童生徒がいる場合には、建物に避難するよう呼びかけて一緒に行動するなど、児童生徒の安全確保にご協力くださいますようお願いいたします。
- ・弾道ミサイル落下時の行動については、内閣官房ホームページ（国民保護ポータルサイト）に掲載されていますので、ご確認ください。

弾道ミサイル落下時の 行動について

弾道ミサイルは、発射からわずか10分もしないうちに到達する可能性もあります。ミサイルが日本に落下する可能性がある場合は、国からの緊急情報を瞬時に伝える「Jアラート」を活用して、防災行政無線で特別なサイレン音とともにメッセージを流すほか、緊急速報メール等により緊急情報をお知らせします。

①速やかな避難行動 ②正確かつ迅速な情報収集

行政からの指示に従って、落ち着いて行動してください。



国民保護ポータルサイト

武力攻撃やテロなどから身を守るために



事前に確認しておきましょう。

http://www.kokuminhogo.go.jp/shiryu/hogo_manual.html

ミサイル落下時には、こちらから政府の対応状況をご覧になれます

首相官邸

ホームページ

www.kantei.go.jp/



Twitterアカウント
首相官邸災害・危機管理情報
@Kantei_Saigai



Jアラート (例) 直ちに避難。直ちに建物の中、又は地下に避難して下さい。ミサイルが落下する可能性があります。直ちに避難して下さい。

メッセージが流れたら

落ち着いて、直ちに行動してください。

屋外に
いる場合

近くの建物の中か
地下に避難。

(注) できれば頑丈な建物が望ましいものの、近くになければ、それ以外の建物でも構いません。

建物が
ない場合

物陰に身を隠すか、
地面に伏せて頭部を守る。

屋内に
いる場合

窓から離れるか、
窓のない部屋に移動する。

近くに
ミサイル
落下!

- 屋外にいる場合：口と鼻をハンカチで覆い、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内または風上へ避難する。
- 屋内にいる場合：換気扇を止め、窓を閉め、目張りをして室内を密閉する。